第３号議案

第２期（令和７年９月１日～令和８年８月31日）事業計画案

はじめに

一般社団法人女性を元気にする会のこれまで活動をより強化し、社会的信頼性と継続性を高め、事業の安定した持続に向けての組織基盤強化もこれまで同様に進める年度とする。

1. アウトリーチ型宅食支援事業　（週２回程度）

（各家庭への訪問、聞き取り調査並びに一時的な食糧、日用品配布）

沖縄本島を主に、SOS のあった女性の世帯へ出向き現状、生活環境等の聞き取り調査を行い、支援として、申請時の家族構成に応じて10日分程度の食糧、日用品を提供するほか、次の一歩につなげるための情報提供や行政・福祉の関係機関へつなぐ。本事業の運営は助成金や寄付金を活用し運営する。

2. 女性支援施設ソラーナ運営管理の運営、管理事業　（常時稼働）

困窮状態であったり、生活環境の芳しくない状況にありながら行政の支援に至らない状況にある女性、または行政の支援が確定するまで時間を要する可能性のある女性が、安心して生活の出来る施設を運営・管理する。入居者は家賃、光熱費は無料とする。

入居者を支援する関係機関と連携し、入居の調整、自立に向けた生活の立て直し、新たな生活拠点の確保などをサポートする。同施設の運営は行政機関からの委託事業を目指し、それまでは助成金等を活用し運営する。

3. その他、前各号に附帯又は関連する事業